

子宮頸癌ワクチンについて

- ・9月15日より2種類のワクチン
サーバリックスとガーダシルが選べます。
- ・二つのワクチンとも公費助成が受けられます。
- ・両ワクチンとも3回接種ですが接種間隔など違いがあります。
- ・どちらかのワクチンしか受けられず、途中で変更することはできません。

【両ワクチンの比較】

	サーバリックス	ガーダシル
ワクチンの特徴	2つの型が入ったワクチン 子宮頸癌に長期的な 免疫が期待できる (免疫増強剤のため) 接種部位の腫れは強い	4つの型が入ったワクチン 子宮頸癌以外に 尖圭コンジローマにも 効果が期待できる 接種部位の腫れは弱い
接種間隔	0, 1, 6ヵ月	0, 2, 6ヵ月

注) 尖圭コンジローマ：外陰部に発生する感染症

子宮頸癌に対する効果は、長期的にサーバリックスが有利と考えられていますが結論はでておらず、ガーダシルは尖圭コンジローマも予防する効果があります。

最終判断は保護者の方に選んでいただく必要があります。